



市民主体による 歴史的建築物の保存活用

楽しみながら守り育てる高知流のまちづくり



講師

北山めぐみ さん

(高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科)

日時

3.22(日)14時～

会場

旧鳥路邸

(舞鶴市西吉原25)

主催：舞鶴市

問い合わせ：舞鶴市文化振興課

TEL:0773-66-1019 FAX:0773-62-9891 MAIL:bunka@city.maizuru.lg.jp



舞鶴湾に面したまちに、土佐湾に面したまち・高知の「はちきん」がやってくる!?

創意工夫で地域の町並みを楽しみながら守り育てる、高知の小さなまち・赤岡町の取り組みを中心に紹介する講演会を開催します。

これからの吉原のまち育てのヒントやアイデアを考えていきましょう。

高知県香南市・赤岡町

幕末に絵師・金蔵によって描かれた芝居絵屏風を神社の夏祭りで飾る独特の風習が現在まで残る地域。

人口減少に伴う町の衰退に対して、平成初期から「絵金」を活かしたまちづくりを開始し、土佐絵金歌舞伎の立ち上げ、絵金蔵の開館、冬の夏祭りの開催、初代村長邸宅の保存活動など、市民主体の取り組みが20年以上行われてきた。



高知文化財団基金助成事業